

大腸がん検診 受け忘れていませんか？

申し込み締め切り:12月7日(月)午前中

下記の日程で大腸がん検診を実施します。
今年度最後の検診です。ぜひ、この機会
に受けてください。



- 対象** 40歳以上の方
検査方法 申し込み後、検体容器を送付します。
容器に2日分の便を採り、潜血反応を調べます。
料金 500円
(75歳以上の方、生活保護の方は無料)
提出期間 1月12日(火)～14日(木)
提出場所 いきいき4♥6

大腸がんとは？

- ①ポリープが、がん化して発生する。
②粘膜から直接、がんが発生する。
→この二つの方法で発生します。
早期の大腸がんは、自覚症状はほとんどありませんが、早く発見すれば完全に治る（治癒する）確率が高くなります。自覚症状のない早期の発見には大腸がん検診が有効です。

申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

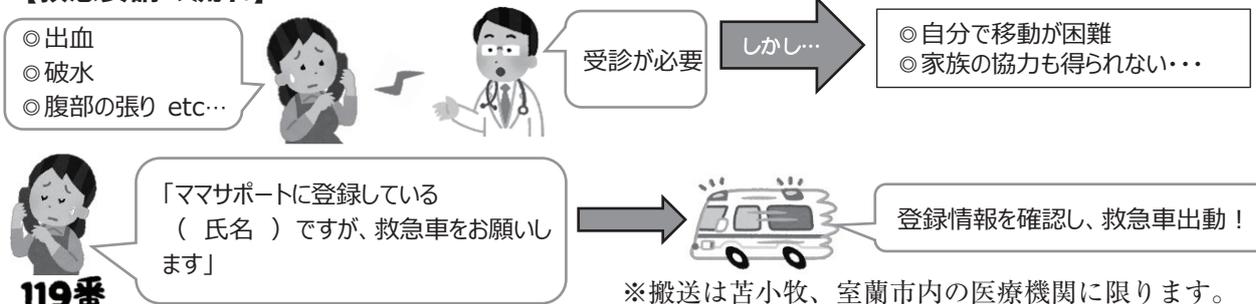
妊婦さんのものも備え！

しらおい ママ・サポート119の登録はお済みですか？

【しらおい ママ・サポート119とは？】

町内に住所がある妊婦さんが、出産予定日や母体の状況などの情報を事前に登録しておくことで、緊急搬送が必要になった際に消防への連絡時間が短縮できるサービスです。
※母子手帳交付時などに説明し、希望した方が申請書を記入すると登録が完了します。
(母子手帳交付時以外でも健康福祉課窓口で登録できます)

【救急要請の流れ】



申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

冬期間に発生、ノロウイルスにも注意！

新型コロナウイルスの感染が流行していますが、ノロウイルスにも注意が必要です。ノロウイルスは感染力が非常に強く、食品や手指などを介して経口で感染、腸管で急激に増殖し嘔吐や下痢、腹痛や微熱を起こします。乳幼児から大人まで、誰もがかかる感染症のひとつです。特に冬期間に発生・流行が見られ、11月～2月にピークを迎えますので予防策の徹底をしてください。

●ノロウイルスの予防策は？●

- ①手を洗う：特に食事前やトイレの後、調理前後はせっけん流水でしっかり手を洗いましょう。
- ②人からの感染を防ぐ：便や嘔吐物の処理はビニール手袋やマスク使用してください。
- ③食品からの感染を防ぐ：調理器具はいつも清潔に。

●もし感染したら？●

水分補給を充分に行いましょう。下痢が続くと脱水になるのでスポーツドリンクなどを少しずつ、こまめに飲んで脱水を防ぎましょう。嘔吐がおさまれば空腹感が出てきたら、消化の良い食事を少量から開始し、栄養補給しましょう。

※下痢や嘔吐が続くと体力を奪われます。幼児や高齢者は重症化しやすいため、注意が必要です。口から十分に水分補給ができず、ぐったりするなど脱水症状がひどい時は、早めに医療機関を受診し、医師の判断に基づいた適切な処置を受けましょう。

問い合わせ先：町立病院 ☎82-2181